

# 初期設定手順書（Internet Explorer用）

BizSTATION／BizSTATION Light（以降、BizSTATION）をご利用いただくには初期設定が必要です。

**電子証明書を取得する前に必ず実施してください。**

※ 初期設定を行っていない環境では、電子証明書の取得・更新時にエラー画面が表示されたり、サービスへのログインができない場合があります。また、初期設定を行っていない環境でのBizSTATIONご利用については動作した場合であっても保証いたしかねます。

最新の動作環境については、ホームページでご案内しております。  
必ずホームページでご確認ください（動作環境は断りなく変更する場合がございます）。

## 目次

以下の順番で実施してください。

- |               |     |   |
|---------------|-----|---|
| ・ 留意事項        | ・・・ | 2 |
| ・ TLS1.2の有効化  | ・・・ | 3 |
| ・ 信頼済みサイトへの登録 | ・・・ | 4 |

（2022年9月14日版）

## 留意事項

BizSTATIONをご利用にあたっての留意事項となりますので、必ずご確認ください。

### Windows8.1でBizSTATIONをご利用されるお客さま

モダンユーザーインターフェイス(ModernUI)版のInternet Explorerでは、BizSTATIONをご利用いただけません。  
必ずデスクトップユーザーインターフェイス(デスクトップUI)版のInternet Explorer、Microsoft Edge、Google Chrome、もしくはFirefoxESRをご利用ください。

【ご注意】ModernUI版のInternet Explorerでのご利用は、動作した場合であっても保証いたしかねます。



## TLS1.2の有効化

通信暗号化方式「TLS1.2」を有効にする手順は以下の通りです。

※ BizSTATIONでは2016年3月以降、順次「SSL3.0」「TLS1.0」「TLS1.1」の通信を無効化しております。  
「TLS1.2」を有効にしていない場合、BizSTATIONへログインできません。

### 手順 1

Internet Explorerを起動し、 マーク（ツール）」より「インターネットオプション (O)」メニューを選択する。



キーボードの「Alt」+「T」を押すとツールを開くこともできます。

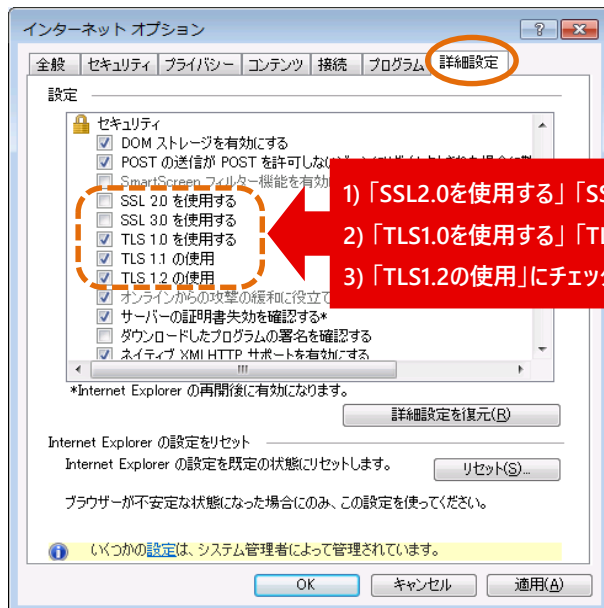


### 手順 2

「詳細設定」タブを押し、セキュリティの各項目を 1) ～3) の通りに設定する。

※ 「SSL2.0を使用する」は、表示されない場合があります。

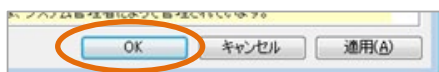
※ 「SSL2.0を使用する」にチェックを入れた場合、BizSTATIONへログインできません。



- 1) 「SSL2.0を使用する」「SSL3.0を使用する」のチェックを外す
- 2) 「TLS1.0を使用する」「TLS1.1の使用」のチェックは任意
- 3) 「TLS1.2の使用」にチェックを入れる

### 手順 3

[OK] ボタンを押し、インターネットオプションを閉じる。



## 信頼済みサイトへの登録

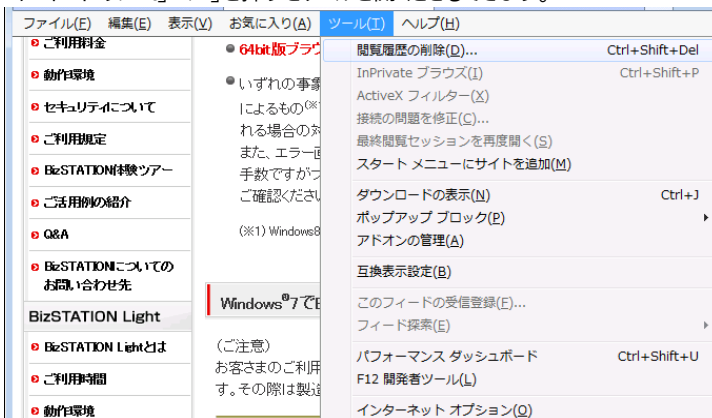
信頼済みサイトへの登録手順は以下の通りです。

### 手順 1

Internet Explorerを起動し、 マーク（ツール）」より「インターネットオプション (O)」メニューを選択する。

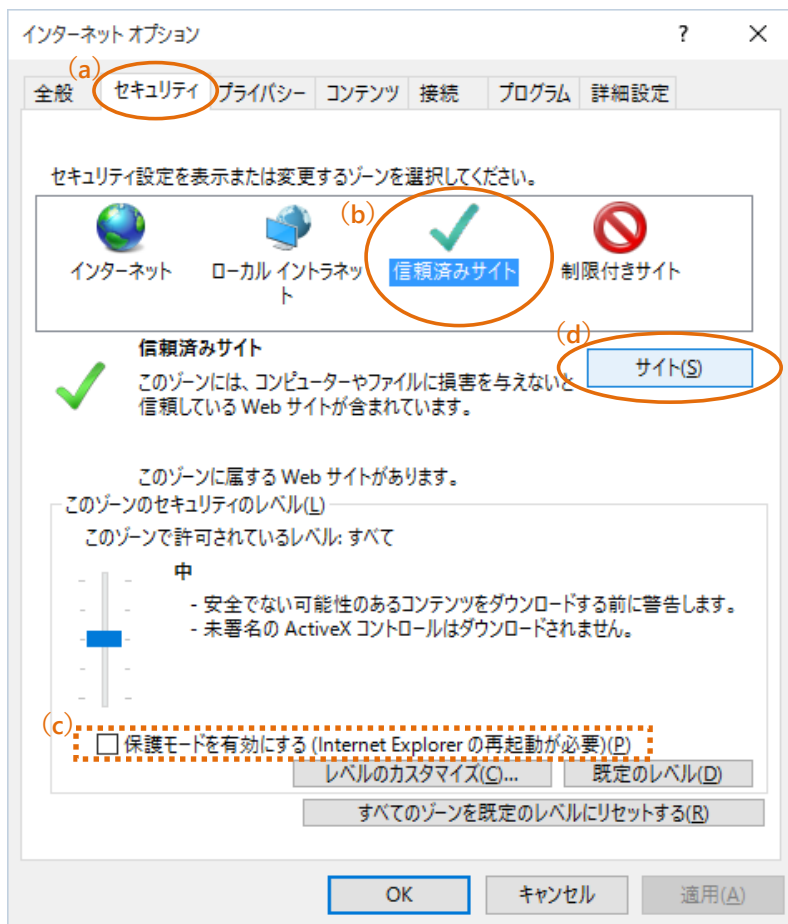


キーボードの「Alt」+「T」を押すとツールを開くこともできます。



### 手順 2

「セキュリティ」のタブを押し (a)、「信頼済みサイト」ゾーンを選択 (b) 後、「保護モードを有効にする (Internet Explorerの再起動が必要)(P)」のチェックが入っていないことを確認し (c)、「サイト(S)」ボタンを押す (d)。



※ バージョンによっては「保護モードを有効にする」が表示されないこともあります。

### 手順 3

「このWebサイトをゾーンに追加する (D)」に「<https://bizstation.bk.mufg.jp>」を入力し、「追加 (A)」ボタンを押す。同様の手順で「<https://web.bizstn.bk.mufg.jp>」、「<https://bizstn.bk.mufg.jp>」、「<https://corporate.bk.mufg.jp>」も追加する。

信頼済みサイト

このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。

この Web サイトをゾーンに追加する(D):

(※)

Web サイト(W):

このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする(S)

(※)ご利用いただくサービス毎に、以下のURLを追加してください。

**必ず追加してください**

● **BizSTATION共通**

<https://bizstation.bk.mufg.jp>  
<https://web.bizstn.bk.mufg.jp>  
<https://bizstn.bk.mufg.jp>  
<https://corporate.bk.mufg.jp>

ご利用いただくサービス毎に追加してください

● **FOREXサービス**

<http://fbiz-stn.bk.mufg.jp> …(注)  
<https://f1biz-stn.bk.mufg.jp>

● **全銀・ANSER接続サービス**

● **外為サービス (外為取引通知の利用者のみ)**

<https://s.bizstn.bk.mufg.jp>

(注) FOREXサービスをご利用の場合は、入力前に「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする (S)」のチェックを外してください。また、「http」で始まるため、入力時にお間違えないようご注意ください。

このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする(S)

### 手順 4

「Webサイト (W)」欄に必ず追加するWebサイトとサービス毎に必要なサイトが入っていることを確認のうえ、「閉じる (C)」ボタンを押す。

信頼済みサイト

このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。

この Web サイトをゾーンに追加する(D):

Web サイト(W):

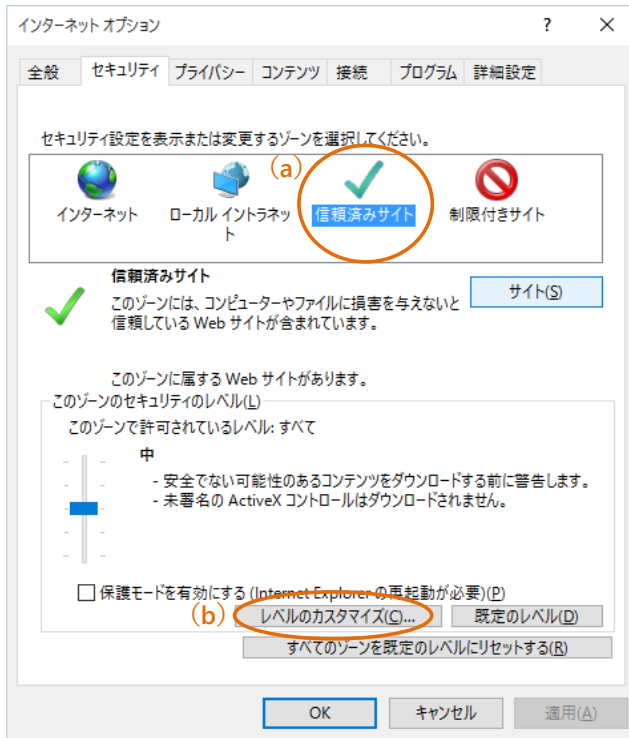
このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする(S)

※ [手順 3]で「必ず追加してください」のURLのみを追加した状態

手順 5

※「全銀・ANSER接続サービス」・「外為サービス（外為取引通知）」をご利用の場合のみ設定してください。

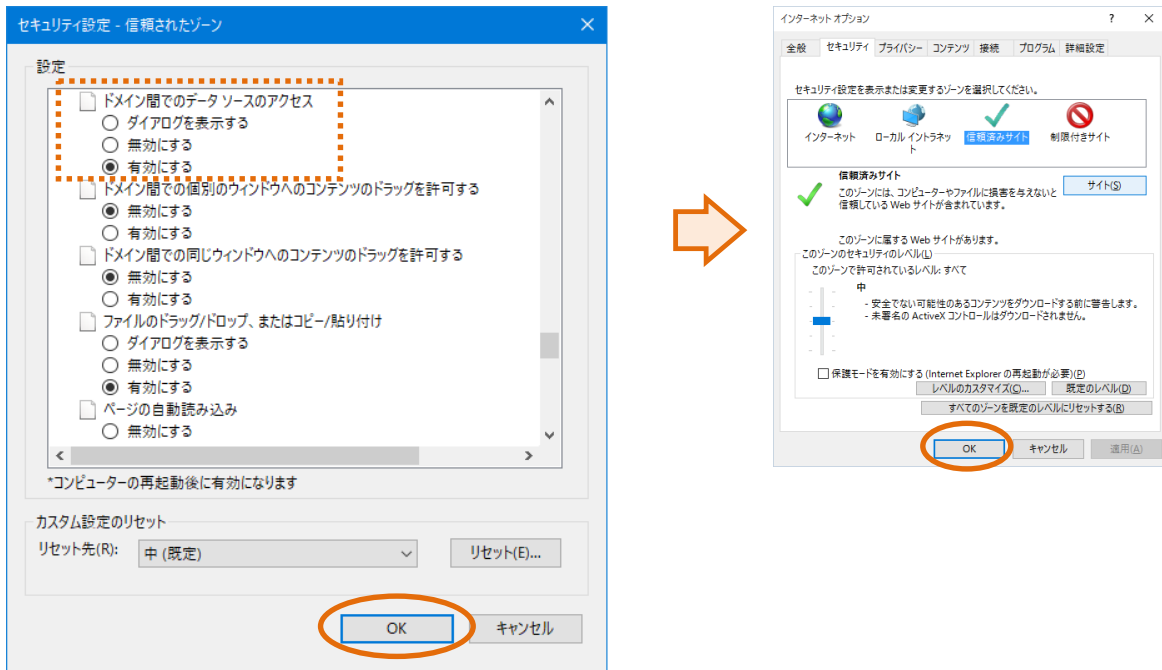
「信頼済みサイト」ゾーンを選択していることを確認 (a) 後、「レベルのカスタマイズ (C)」 ボタンを押す (b)。



手順 6

※「全銀・ANSER接続サービス」・「外為サービス（外為取引通知）」をご利用の場合のみ設定してください。

「ドメイン間でのデータソースのアクセス」を「有効にする」の設定に変更後 [OK] ボタンを押し、インターネットオプションのダイアログ画面の [OK] ボタンを押す。



以上で「初期設定」の操作は完了です。

引き続き、BizSTATIONへログインされるお客さまは「電子証明書の取得」を実施してください。

※ 電子証明書の取得については、BizSTATIONホームページ > (ご利用にあたって) 各OS・ブラウザごとの初期設定・留意点 > WindowsのInternet Explorerをご利用の場合 > ■ はじめてご利用されるお客さま／パソコン変更等で電子証明書を再取得されるお客さま > 「電子証明書取得手順書 (Internet Explorer用)」をご確認ください。

※画面デザインは予告無く変更する場合があります  
 ※画面デザインはお客さまの環境により異なる場合があります